

## 『IFFT/ インテリア ライフスタイル リビング 2018』が来場者増で閉幕！

小売来場者が昨年対比で10% UP※<sup>1</sup>。質の良い商談が多いと出展者からも評価

2018年11月14日（水） - 11月16日（金）東京ビッグサイト 西1・2ホール+アトリウム



2018年11月14日（水） - 16日（金）、東京ビッグサイト西1・2ホール+アトリウムにて『IFFT/ インテリア ライフスタイル リビング』（主催：一般社団法人日本家具産業振興会/メッセフランクフルト ジャパン株式会社）が開催され、大盛況の内に閉幕しました。特に初日は臨時受付カウンターを増設するほどの盛況ぶりで、3日間の昨年対比で約800人増の17,426名※<sup>1</sup>が来場し、分類別では小売が増加しました。

会場では住まいから商業施設まで、空間を彩るあらゆるアイテムが展示され、最新プロダクトやトレンド情報を探す来場者で活気に溢れていました。15カ国・地域から423社（国内：342社 海外：81社）が出展し、「来場者が増えたことも喜ばしいが、有意義な商談が出来たことの方が大事。その点では大変満足している」「建築家など普段出会えない分野の来場者も多く、ビジネスチャンスの広がり期待できる」などの感想をいただきました。また、国内からは旭川、飛騨、大川など、海外からはフィンランド、フィリピン、台湾などの大型パビリオンも出展し、それぞれの技術や素材、デザインなど来場者から高く評価されていました。受付前のアトリウムスペースは一般公開され、特別企画「はじまりの仕事展」をはじめ、トークショー会場やカフェスペースも集約したことで、来場者が会場を巡るハブとなる多くのタッチポイントを創出、たくさんの方に興味を持って参加していただける場となりました。

『IFFT/ インテリア ライフスタイル リビング』 2018年 来場実績

日付	11/14(水)	11/15(木)	11/16(金)	合計
天気	晴れ	晴れ	晴れ	
<b>2018年 来場者数※<sup>1</sup></b>	<b>5,676名</b>	<b>5,864名</b>	<b>5,886名</b>	<b>17,426名</b>
2017年実績	4,118名	6,133名	6,403名	16,654名

※<sup>1</sup> 速報値のため、最終的な数字が変更する場合がございます。



左上：「はじまりの仕事展」入口 / 中央上：「はじまりの仕事展」展示風景 / 右上：ホール会場内 / 左下：大日本市会場の様子 / 中央下：授賞式の様子（Young Designer Award 受賞者：nooca 石井啓介氏、Asemi Co. 石黒悠紀氏、Best Buyer's Choice 受賞者：Phyle.inc 神田慶太氏、前原康平氏） / 右下：nooca の作品 その他画像のダウンロードリンク >> <http://xfs.jp/x9yS8A>

### ■一般開放も加わり大盛況のアトリウム企画展

毎年注目を集めるアトリウム特別企画では、出展製品がどのようにして生まれたのかを紹介する「はじまりの仕事展」を展開しました。求人サイト「日本仕事百貨」代表のナカムラケンタ氏をディレクターに迎え、84の出展製品にまつわるストーリーが記載されたカードとともに大小様々な展示台を配置。来場者は気に入ったカードを集め、それを活用して出展者ブースを訪れることができるきっかけづくりとしても好評でした。

### ■立ち見が続いたトークショーイベント

トークショーイベント「LIFESTYLE SALON 2018」では、ビジネスに役立つトレンド情報や著名人同士の対談などが行われ、フィンランドデザイナーのハッリ・コスキネン氏がディレクションを務めた無印良品の取り組みを事例に（株）良品計画の矢野直子氏と対談。日本とフィンランドの共通文化やデザインのポイント、今後の展望に聴講者は真剣な表情で聴き入っていました。

### ■今年は3社が受賞したアワード授与式

業界の名バイヤーにより選定される「Best Buyer's Choice」と、次世代のインテリア・デザイン業界を担う若手に授与される「Young Designer Award」が開催初日の11月14日（水）に発表されました。毎年、それぞれ1社が選出される各アワードですが、今年は「Young Designer Award」からは2社が選定され、副賞であるドイツ・フランクフルトで開催される「アンビエンテ」に両者が招待されます。会場では（株）コンランショップ・ジャパン商品本部 MD 企画 統括マネージャーの滝沢時雄氏と、メッセフランクフルト ジャパン（株）代表取締役社長の梶原靖志から、それぞれ受賞者にトロフィーが授与されました。

### 【Best Buyer's Choice 2018】

受賞者：（株）ファイル 神田慶太氏、前原康平氏

審査員：（株）コンランショップ・ジャパン 商品本部 MD 企画 統括マネージャー 滝沢時雄氏

授与理由：磁石の力でフレキシブルな可動部を実現させたテーブルミラーなど、シンプルなデザインながら触ると良さが伝わりやすい商品を手がけている。ちょっとした工夫で、購入者の日常を豊かにしてくれる商品。

受賞コメント：4年前の出展では賞を逃して悔しい思いをしたので非常に嬉しい。受賞の影響もあって、多くの商談の機会をいただいた。普段は住宅内装設計もしているが、これからは「あったらいいな」と思うオリジナルのアイテムを作っていきたい。

## 【Young Designer Award 2018】（副賞：アンビエンテ出展）

受賞者：nooca 石井啓介氏

審査員：Messe Frankfurt Exhibition GmbH アンビエンテブランド総責任者 ニコレット・ナウマン

授与理由：樹脂で固めた花びらや竹をモチーフにしたジュエリーを展開する同社。自然の植物を取り入れたアクセサリーは欧州でも珍しく、加えてエレガントさと親しみやすさがあり高評価につながった。

受賞コメント：今年で6回目の出展。実家が花農家なので、花の素材を活かしつつ標本にはならない商品づくりを心掛けてきた。今年は海外進出も視野に入れていたので、アンビエンテの出展は大きなチャンス。現地の花を使った新シリーズも念頭に出展準備に取り組みたい。

受賞者：(株) アセミコ 石黒悠紀氏

授与理由：同じデザインの器を各地の窯元で仕上げた陶磁器シリーズは、アイデアもユニークだが見た目も美しく、欧州でも受け入れられると確信している。

受賞コメント：初出展で受賞するとは思っておらず、とても驚いている。ドイツ生まれ、ドイツ育ちのため初めから海外展開を視野に入れていた。同シリーズはドイツのパートナーと2年前に始めたばかりのプロジェクトなのでチャンスを活かしたいと思う。

---

## ■次回は2019年11月20日（水）開幕

姉妹見本市である『インテリア ライフスタイル』は2019年7月17日（水）－19日（金）に東京ビッグサイト西ホールにて、『IFFT/インテリア ライフスタイル リビング』は、11月20日（水）－22日（金）に東京ビッグサイト南ホールにて開催します。

【関連見本市・イベントのご案内】 2019年  
Heimtextil（ハイムテキスタイル）  
会期：2019年1月8日（火）－11日（金）  
会場：ドイツ・フランクフルト国際見本市会場  
www.heimtextil.messefrankfurt.com

2020年  
インテリア ライフスタイル（Interior Lifestyle Tokyo）  
会期：2020年6月3日（水）－5日（金）  
会場：東京ビッグサイト 青海展示棟  
www.interior-lifestyle.com

Ambiente（アンビエンテ）  
会期：2019年2月8日（金）－12日（火）  
会場：ドイツ・フランクフルト国際見本市会場  
www.ambiente.messefrankfurt.com

IFFT/インテリア ライフスタイル リビング  
（IFFT/Interior Lifestyle Living）  
会期：2020年10月28日（水）－30日（金）  
会場：東京ビッグサイト 南ホール  
www.ifft-interiorlifestyleliving.com

インテリア ライフスタイル（Interior Lifestyle Tokyo）  
会期：2019年7月17日（水）－19日（金）  
会場：東京ビッグサイト 西ホール  
www.interior-lifestyle.com

IFFT/インテリア ライフスタイル リビング  
（IFFT/Interior Lifestyle Living）  
会期：2019年11月20日（水）－22日（金）  
会場：東京ビッグサイト 南ホール  
www.ifft-interiorlifestyleliving.com

---

## メッセフランクフルトについて

メッセフランクフルトは、自社で国際見本市会場を保有し、年間売上高約6億6,900万ユーロを誇る、世界でも有数の見本市主催会社です。世界中に30の拠点をもち、全体で2,400人を超える従業員が働くメッセフランクフルトは、グループのネットワークを活かして各国間で連携を取りながら、各地で産業を牽引する見本市を開催しています。見本市運営だけでなく、デジタル事業にも注力しているほか、会場の貸出から、施工、マーケティング、スタッフサービスやケータリングまで、多角的に顧客企業のビジネスをサポートしています。メッセフランクフルトは、ドイツ・フランクフルトに本社を置き、同社株の60%をフランクフルト市、40%をヘッセン州が保有しています。詳細情報は下記の各会場公式ウェブサイトをご覧ください。

【メッセフランクフルト見本市情報】 [www.messefrankfurt.com](http://www.messefrankfurt.com)

【カンファレンス会場「コンGRESセンター」情報】 [www.congressfrankfurt.de](http://www.congressfrankfurt.de)

【100年の歴史を誇るイベント会場「フェスタホール（Festhalle）」情報】 [www.festhalle.de](http://www.festhalle.de)

## 【報道関係者からのお問合せ先】

メッセフランクフルト ジャパン株式会社 プレス担当：加来・柏木

E-mail. [press@japan.messefrankfurt.com](mailto:press@japan.messefrankfurt.com) Tel. 03-3262-8453 / Fax. 03-3262-8442 [www.jp.messefrankfurt.com](http://www.jp.messefrankfurt.com)